

## 第1回 周防大島町学校跡地施設利用検討委員会（旧椋野小学校）会議録（要約版）

- 1 日 時 令和3年10月26日（火）14時00分から15時10分まで
- 2 場 所 椋野公民館 研修室
- 3 出席状況 欠席者なし

### 4 資 料

- (1) 学校統合に伴う廃校舎等利活用募集要項
- (2) 廃校舎等利活用募集にかかるQ&A
- (3) 周防大島町学校跡地施設利用検討委員会設置要綱
- (4) 学校配置図及び平面図
- (5) 事業計画書等

### 5 内 容

- 会議については、応募者の管理運営に関するノウハウ等が含まれているため、非公開とすることに決定した。
- 応募者からの事業説明、質疑応答後に意見集約を行った。

### 6 質疑応答

（委員）対象者、滞在日数についての質疑。

（A者）一般社会人で1泊2日、2泊3日で大島を満喫してもらおう。

（委員）ビジョン、校舎をどう使うのか、改修をするのかという質疑。

（A者）教室の中にテントを張る。雨が降ってもキャンセルが無い。基本的に教室は改修しない。

（委員）初期投資についての質疑。

（A者）テント、ベッド、ソファ、ハンモック、ラグマットなど300～500万円の経費をみている。

（委員）休日は来るかもしれないが、事業として成り立つのかという質疑。

（A者）千葉で実際に廃校を利用してグランピングをしているところがある。

（委員）千葉とここでは対象人口が違うという意見。

（A者）対象人口は違うが大島には泊るところがないという話を聞く。

（委員）災害時に避難所として使えるかという質疑。

（A者）応募のときに聞いている。すぐに空けるようにする。

（委員）農産漁村振興交付金の採択率についての質疑。

（A者）まだ計算していない。

（委員）改装せず教室そのまま宿泊単価1万円と設定しているが、そこまでの単価が取れるかという質疑。片添でも単価はそこまで高くない。見直しが必要では。この収支計画は懸念事項という意見。

（A者）コロナ時代の単価より若干落とした単価にしている。

（委員）飲食はケータリングを受けるのか自分たちで作るのかという質疑。

（A者）自分たちでというのは無い。地域の人が潤えばと思う。

（委員）業務用の空調を設置する場合1台数百万かかるという質疑。

(A者) 家庭用エアコンでいいと思う。まだ金額を聞いていないが、自己資金で1,000万円とかだと厳しい。

(委員) 平日の集客方法についての質疑。

(A者) SNSを使う。

(委員) 今回の募集の中で一番大島大橋に近いが、その優位性を使って、レンタサイクルなどを考えているかという質疑。

(A者) レンタサイクルも考えている。

(委員) テナントとかは考えているかという質疑。

(A者) まだそこまで考えていない。入ってしまうとその人が優先になってしまう。

(委員) インストラクターとかは地域の人を雇うのかという質疑。

(A者) 地域の人が手を挙げてくれれば、できれば地域の人優先にしたい。

(委員) 採択されたら前向きに棕野の人をお願いしたい。そうでないとうまくいかないと思う。地域を大事にしてほしいという意見。

(A者) はい。

(委員) 利用者の募集はどのようにするのかという質疑。広く知られるまでには年数がかかるという意見。

(A者) 旅行代理店やSNS。

(委員) エージェント手数料が2割ぐらい取られるのではという意見。

(A者) いきなり業者を使うイメージではない。知り合いとかネットワークを使ってできればいいかなと思う。

(委員) 外壁もそのまま使うのか。お客さんを呼び込むために個人負担で色を変えたりするのかという質疑。

(A者) そのままで学校を売りにしてやりたい。個人負担ではできない。

(委員) 3校に応募しているが、仮に3校受けることになった場合でも、資金的にも人力的にも可能かという質疑。資金も単純に3倍必要になるという意見。

(A者) 出せる見込みでやっている。

(委員) 同時に3つは難しい。1つやってノウハウを持って次をやる方がいいのではという意見。

(A者) 3校同時に出ていたの。

## 7 ヒアリング後の意見集約

- 具体性、信憑性、継続性が無い。
- 家庭用エアコンでは無理。自己資金がある程度必要で10年継続どころか実現するのが厳しい。
- 活用してほしいが、稼働率や設定単価など計画が甘い。細かい計画が無い。
- 提案はおもしろいが本当に実現できるのか、うまくいくのか。棕野の地域が寄り添うような計画がほしい。